

# 日本規格協会グループ『日本要員認証協会（JRCA）』 承認 ISO/IEC 27001:2022 対応 ISMS フォーマル研修



## マネジメントシステム審査員資格とは？

審査員資格は、組織が構築したマネジメントシステムの審査を実施する方のための資格です。マネジメントシステム審査員資格は、第三者審査を行う方のベースラインとなる力量を有していることを示しますが、第三者審査時にしか役に立たないのでしょうか？そんなことはありません。資格を活用できる場面は、他にもあります。

**監査と審査は同義です。** 審査員の目線で自組織のマネジメントシステムを客観的に評価し、効率的で効果的なマネジメントシステム運用技術（力量）の証拠としても有効です。

## 情報セキュリティスペシャリスト（セキュリティ人材育成） 管理技術者・監査リーダー育成 のために

### 事例1：自社のマネジメントシステム事務局員や担当者のレベルアップ

マネジメントシステムの運営に、事務局やセキュリティ担当は大きな役割を果たします。事務局の役割として、内部監査・マネジメントレビューの推進、審査対応、目的・目標の進捗管理など様々なものがありますが、これらを推進するに当たり、マネジメントシステム規格の知識はとて役立ちます。JRCA 承認研修を通じて、基礎的な知識が習得できます。これらの研修は短期集中で、効率的な知識と技能の習得ができます。

### 事例2：第一者監査、第二者監査への対応（監査品質の向上）

研修では、座学研修だけではなく、ロールプレイなどの実技研修も組み込まれており、実技研修の方が多くなるように設計されています。この研修を通じて、ISMS の実装技術や監査の進め方が習得できます。研修では、JIS Q 19011:2019 マネジメントシステム監査のための指針という規格を基本として設計されています。この規格は、「内部監査」及び「外部監査（第二者及び第三者）」の指針を示した規格となっており、第一者監査から第三者監査までの、あらゆる監査に対応できる規格です。

### 事例3：監査員としてのレベルアップ

審査員登録は、「審査員補」という段階からスタートしますが、その後の監査経験を積むことで、「審査員」「主任審査員」へとランクアップが可能です。監査経験は、第一者監査（内部監査）、第二者監査（委託先監査）も対象です。審査機関での審査ができない場合でも、第一者監査、第二者監査を通じ、力量アップを図ることが可能です。また、審査員登録は、審査員のベースラインの力量を有していることを証明するものとしてセカンドキャリアとして有効な資格です。

### 事例4：CPD を通じた力量維持・向上

毎年、CPD（Continuing professional development、継続的専門能力開発）の提出が必要となりますが、自己学習などを通じて、審査員としての力量の維持・向上を図ることを目的に実施するものです。JRCA 登録を維持しているということは、毎年、力量の維持されていることを第三者的な視点で確認されていることの証となります。（MSQA では CPD 研修コースを定期的で開催しています）

以上のように、様々な場面でマネジメントシステム審査員資格が活用できます。

JRCAが行っているアンケート結果では、審査員補で登録をいただいている方のうちの80%弱の方が組織に所属をしているという回答があり、既に数多くの組織で活用されています。



**受講料：200,000 円（会員価格 180,000 円） 別途消費税**

教材費（冊子・学習支援システム利用料）・受講料・JRCA 筆記試験受験料を含みます

**開催日程：MSQA 担当者にお問い合わせください**

（4名以上で企業内に講師を派遣し、希望日程での開催も可能です）

### 企業内開催事例

製造業系 SI H社	毎年定期的に開催しビジネス資格として部門管理者を育成、クラウドセキュリティ認証維持を目的にクラウドセキュリティ審査員研修も導入するとともに、企業内で独自の CPD 研修開催を支援しています。 2025年3月12日現在 179名が受講されています。	東京・神奈川・大阪オフィスで開催 ISMS フォーマル5日間コース採用 CLS フォーマル2日間コース採用 いずれも講師派遣での開催です。
製造業 F社	管理技術者と内部監査員育成を目的として予算を計上して ISMS フォーマル研修を企業内開催しました。資格維持を目的とした CPD 研修開催を支援しています。 2025年3月12日現在 12名が受講されています。	前半3日+後半2日をリモート開催し、最終日は指定会場で座学及び筆記試験を実施しての開催です。内部監査員力量向上を目的とした支援を実施しています。
サービス業 N社	ISMS 認証取得後、管理技術者育成を目的として開催を決定。今後は、関連事業者への研修サービス開催などを視野にさらなる導入を検討されています。	前半3日リモート開催し、後半3日間はオフィスに講師を派遣して開催 最終日はオフィス内で筆記試験を実施

その他開催事例は事務局・担当までお問い合わせください。

### 他の研修機関との違いは、ご好評頂いているオリジナル教材にあります！



ガイドは本研修における主要教材で、単なる教材とは異なり実践的で運用管理者向けに編纂しています。

研修と資格登録については JRCA ホームページをご覧ください：<https://www.jrca-jsa.or.jp/jrca/>  
マネジメントシステムの健全な普及促進で経済社会の進歩発展に貢献します



一般社団法人マネジメントシステム品質協会

東京都台東区台東1-1 1-10 大木ビル

コース講師：MSQA 理事 中西孝治

本コースや受講申請については MSQA 事務局までお問い合わせください：[info@msqa.jp](mailto:info@msqa.jp)